



平成30年3月17日 発行

第74号

浄土真宗本願寺派
山陰教区 神門組
発行者 藤野昭信
TEL 0853②1628
FAX 0853②1601

門徒推進員養成連続研修会

平成29年度 第23期連研を終えて

神門組では、毎年度『連研(れんけん)』(門徒推進員養成連続研修会)を開催しています。年に6回(4～9月の最終日曜日・午前9時～午後4時)実施される研修会に参加して、日々の生活の中で湧き出てきた疑問や人生について皆で話し合い、仏教・浄土真宗に問いたずねてゆく連続研修会です。

平成29年度も、12名の研修生の方々が熱心に研修に取り組み、9月24日、白枝町 願楽寺で開催された最終回の日、全員に修了証が授与されました。

今回修了されたのは次の方々です。

▽第1班

安部万里子 乗光寺
鎌田 宏 長泉寺
竹下 照 明教寺
持田 篤夫 (久村) 西楽寺
妹尾さち子 正善寺
和田 譲 光林寺

▽第2班

大熊 祐二 知西寺
小畑 実 長泉寺
田中 均 明教寺
田中 満 乗光寺
野津 絹代 (久村) 西楽寺
妹尾 光行 正善寺

修了者の皆様には、各寺院や神門組の諸行事・活動にご参加またご協力をよろしくお願いいたします。



平成29年度(第23期)
神門組連続研修会

平成29年度中央教修了者

善福寺 小村憲司さん
長泉寺 小畑 実さん

本年度、神門組から2名の方が本山での「中央教修(3泊4日)」を修了され、新しく門徒推進員になられました。ご活躍を念じます。

「連研」を受けてみませんか？

平成30年度も下記のとおり研修生を募集しますので、是非ともご参加ください。

1. 研修内容 浄土真宗のみ教え・おつとめと作法・話し合い法座など
2. 対象 神門組内の門信徒
3. 日程・会場

回	開催月日	会場	所在地	電話番号
第1回	4月29日(日)	長泉寺	出雲市矢野町165	0853-23-4732
第2回	5月27日(日)	乗光寺	出雲市大社町杵築東598	0853-53-2238
第3回	6月24日(日)	真宗寺	出雲市白枝町26-1	0853-28-2465
第4回	7月29日(日)	西園寺	出雲市上島町1046	0853-48-0326
第5回	8月26日(日)	西善寺	大田市山口町山口1055	0854-86-0008
第6回	9月30日(日)	明顕寺	出雲市今市町590	0853-21-1570

※研修時間＝全課程36時間(全12単位)1日6時間(開催時間 9:00～16:00)

全課程の受講をもって修了といたします。(3単位以上の欠席は、修了できません。)

なお、この研修会を修了された方は、本山で開催される「門徒推進員中央教修」を受講する資格を得られます。

◎受講申込み、詳細については、所属寺院の住職へおたずねください。(締切日3月31日)

総代会組内寺院巡拝

中央部

西楽寺門徒総代 古川 精次

今年度の総代会組内寺院巡拝は中央部の担当で、昨年十月二日に矢野町長泉寺、白枝町真宗寺そして願楽寺の三ヶ寺に参拝しました。当日はあいにくの雨となりましたが、四十一名の参加がありました。

最初の巡拝寺院長泉寺では、開会行事に続き勤行、そしてお寺の縁起を住職様から聞くことができました。その中で私が感銘をうけたのは、境内の鐘楼（夢ざとしの梵鐘）の謂れでした。

「この梵鐘は京都から長楽寺へ輸送の途中、播州舞子の沖で舟もろとも海底に沈んだ。その後、播州と松江両藩の殿様の夢枕に『早く鐘を引き上げて長泉寺へ届けよ』とのお告げがあり、両藩の協力により無事に長泉寺に納められた」というお話を聞き、改めて山門前の縁起を拝見したことでした。

続いて真宗寺、願楽寺に参拝し、法話や日頃聞くことの出来ない寺院の沿革、地域社会での関わり、門信徒の活動教化、そして他宗派等との関わりなど、各寺院それぞれ特色ある活動を

聞くことにより、実りのある時間を持つことができました。参拝寺院の住職様をはじめ、前々からの準備、当日の進行等にご協力頂きました総代、ご門徒の皆様には心より感謝申し上げます。 合掌



神門組門推協議会「住職との意見交換会」に参加して

乗光寺門徒推進員 藤井 健蔵

平成二十九年九月二十七日、ビッグハート出雲にて「第二十五代専如門主伝灯奉告法要ご親教『念仏者の生き方』を学ぶ」をテーマとして、住職との

意見交換会が開催されました。当日はご住職十一名、門徒推進員三十名の参加がありました。乗光寺住職北島清秀師よりテーマの説明を聞き、その後四班に分かれて活発な意見交換が行われました。そして、各班から意見交換の概要が報告された後まとめのお話がありました。お互いにも教えをよりどころとして、少しでも仏様のお心にかなう生き方を目指し、精一杯努力させていたたく人間となることを感じさせていただいた意見交換会でした。 合掌

第六回 若手寺院関係者の集い

真宗寺住職 堀西 雅亮

去る一月二十九日、六回目となる「若手寺院関係者の集い」を、市内の飲食店を会場に開催しました。

この集いは、五十歳未満の寺院関係者（僧侶や寺族）が気軽に話し合える関係を作り、そこから新しい取り組みへとつながっていくことを目的としています。

今年度は、過疎が進む地域で先進的な取り組みをなさっているご寺院にお参りし、これから

の寺院の在り方についての学びを深めました。

第六回の集いはここ数回と同様、出雲組と出雲南組のご協力の下で開催。三組合わせて十三名の参加がありました。

今回初めての方も三名参加されていましたが、誰でも輪に入る雰囲気自然とでき、お寺の活動はもちろん、幅広い話題についてお互いに語り合うことができました。

今後は同世代の集いだけに留まることなく、世代を超えて学び合う機会を、私たち若手自らが呼びかけ創っていくことも大切だと思います。それこそが、若い世代が集まる機会をいただいている大きな意味だと感じたこの度の集いでした。 合掌



本願寺音御堂 2017

コール・蓮代表 太田 千恵

ご本山では十一月二十一、二十二日「秋の法要」(全国門徒総追悼法要)が営まれ、全国から両日合わせて千六百人が参拝されました。

両日とも午前中に法要が営まれ、午後からは「仏さまを讃える大合唱」本願寺音御堂2017」が阿弥陀堂で行われました。

音御堂には、両日で全国九十五団体千六十五人が参加し、八曲の仏教讃歌を厳かに歌い上げました。

神門組のコーラスグループコール・蓮(十二名)も初日に参拝し、御堂で精一杯歌うことができ、感無量の思いでした。また、ご晨朝では前門様が両堂でお勤めの調声をされ、これもまた良いご縁でした。

私たちコール・蓮は毎月第一土曜日、神門組のお寺を巡りながら、年十回練習をしています。いつでもだれでも入会できますので、興味のある方は最寄りのお寺へ声をかけて下さい。大歓迎です。全国のご門徒の皆さんと一緒に仏教讃歌をご本山で歌いましょう。



神門組仏婦

第十回 いぶこの会

仏婦連盟委員長 山田 明子

神門組仏婦連盟では毎年「さあ、お寺にお参りしましょう!」と呼びかけ、若婦を中心に、浄土真宗の入門講座「こぶしの会」を開催しています。早いもので今年で第十回の節目を迎えました。研修内容は三つの構成です。

一、ご法話

二、浄土真宗の作法

三、和やかタイム・質疑応答

特にこの会の醍醐味は「和やかタイム・質疑応答」の時間で

す。今回もお茶をいただきながら、日頃仏事や作法で疑問に思っていることをご住職から分かり易くお答えいただいたり、実際に焼香の作法も体験しました。また、真宗宗歌と仏教讃歌「友垣の輪をひろげよう」の歌唱指導もあり、時間が足りないほどの盛況でお互いの交流を深める良い機会でした。

▽今年度の内容は次の通り。

日時 平成30年2月25日
会 所 正蓮寺(下古志町)
参加者 58名

合掌

講師

法話「仏縁にあう」

西圓寺住職 佐々木弘信師

質疑応答「作法・仏事の疑問」
正蓮寺住職 日溪 清毅師

西圓寺住職 佐々木弘信師
歌唱指導
善福寺前坊守 太田千恵様



— ご案内 —

平成30年度
神門組仏教婦人会大会

《講師》
釋 徹宗 先生
しやく てっしゅう

【プロフィール】
浄土真宗本願寺式如成寺住職
相愛大学人文学部教授
NHKニュース シブシブ出演

釋徹宗先生は、信濃のお勤めをしながら
福祉活動・大学教授・執筆活動など
多方面でもご活躍です。
「生」や「死」はどう向き合っていけばよいのか
感動的なお話が聞ける貴重なお時間です。

日時
平成30年6月10日 13:00~16:00

会場 **ラピタ3F ウエディングパレス**

■ 参加費 / 1,000円
■ 参加申し込み / 所属寺院まで 仏婦会員以外の参加も大歓迎です。
■ 主催 / 神門組仏教婦人会連盟
(担当 一信仏教婦人会 事務局 明顕寺 TEL0853-21-1570)

仏婦会員以外の参加も大歓迎です。
ただし、席に限りがありますので、申込み・詳細については一信仏婦事務局(明顕寺)までおたずね下さい。
Tel 0853-21-1570

寺族婦人会 研修報告

今市西楽寺坊守 松田まひる



制作作品

今年度の研修会は「心も頭も柔らかく」をテーマに、紐を使った手遊び手芸に取り組みました。昨年五月には「釈迦結びブローチ」を作り、今年二月には「名物裂文様の古帛紗」・茶道具の仕覆の飾り結び・鈴入り紐結びストラップの三種類を習い、制作することができました。

おかげ様で会員の中で特技を持つていらっしやる方に教わることができ、嬉しく思いました。短時間ではありましたが、楽しく和やかな時が過ぎ、心豊かな実践活動ができました。合掌

神門組

僧侶研修会報告

十二月十四日、出雲市民会館三〇五号室を会場に、第二回神門組僧侶研修会が開催されました。今回の研修テーマは「人権」についての学習会で、二十九名の僧侶が参加しました。

当日は、出雲市役所総務部人権同和政策課同和教育啓発指導員の石飛淑子氏を講師に迎え、「出口の見える人権教育・同和教育を」と題した講義を受けました。

講義では、さまざまな啓発資料を基に、差別の本質や源流、差別の現実に対し、今私たちにできることは?として「気づき・考え・行動する」ことの大切さを学習しました。

続いて三グループに分かれて話し合いを行い、その後全体会として講師を交えての質疑や意見交換を行いました。

▽差別には三つの棘がある。

- 一、目の棘
- 二、言葉の棘
- 三、心の棘

棘なき社会にするために、一人一人が人権感覚を磨きましようという言葉に、一僧侶として改めて考えさせられた研修でした。

平成30年度 神門組事業・教化団体事業 予定

神門組事業計画

- ☆組連研
4月～9月の最週日曜日（会場は表紙に掲載）
- ☆広報
「広報かんど」年2回発行
- ☆僧侶研修会
年2～4回開催
- ☆若手寺院関係者の集い
年1回開催

神門組実践運動

- 重点プロジェクト
「神門組ホームページ」開設

組教化団体事業計画

- ☆総代会
◎総代研修会（中央ブロック担当）
◎寺院巡拝（西部寺院） 詳細未定
- ☆仏壮連盟
◎組連盟総会・研修会
期日：7月16日（海の日）
会場：乗光寺
- ☆仏婦連盟
◎組仏婦大会
期日：6月10日（日）
会場：ラピタ3F 講師：釋 徹宗 師
- ☆門徒推進員連絡協議会
◎総会・研修会
期日：4月8日（日）
会場：ビッグハート出雲
◎結成20周年記念事業 念仏奉仕団
- ☆寺族婦人会
◎組寺婦総会・研修会 年2回予定
- ☆少年連盟
◎サマー・スクール 夏休み中に開催
- ☆コール・蓮
月例練習会 11月・1月を除く月1回

お知らせ 4月20日より配信します。

アドレスは 神門組（かんどそ）

[「Kandosojp.jp」](http://Kandosojp.jp)

パソコン・スマートフォン・タブレット等、様々な機種に対応する情報提供です。ぜひご覧ください。